

教員 紹介

KOBAYASHI KENTA

小林 研太



- ・芸術科(美術)
- ・1年文理コース担任
- ・1年健康指導主事
- ・美術部顧問
- ・生徒会執行部顧問

～好きな言葉～
やる価値のあることなら、たとえ最初は下手であってもやる価値がある

Q. 先生の経歴を教えてください。

みちのくの小京都と呼ばれる角館町(現仙北市)に生まれ、大学では教職系の大学で美術教育を勉強しました。その中から特に彫塑(彫刻に粘土での制作も含めた言葉)に魅了され、もっと深めたい思いから県外の大学院にて彫塑について研究をしました。震災の影響で地元に戻り、自身の経験を生かすために再び教職の道を志して現在に至ります。

Q. 授業で生徒に一番伝えたいことは何ですか。

学習には基礎を勉強する場面とそれを生かす応用の方法を勉強する場面があります。美術とは後者で、己の経験から自ら考え、表現したいことを伝える術を学習します。また、制作者や相手が何を伝えたいのかを感じ取ることも重要になっており、他者理解の学習であるとも言えます。自分と他者を繋げる学習として深めていって欲しいと思います。

Q. 生徒にメッセージをどうぞ。

自己表現は社会に出たときに求められる大切なスキルです。絵が上手い下手だけでは無く、「アイデアを生み出すこと」それを上手く「伝えること」も大切になります。私の授業を通してぜひ感じ取ってください。

◆ある一日の流れ◆

学級ホームルーム
↓
午前授業
制作作業準備
↓
昼食
↓
午後の授業
制作作業
↓
部活動指導
↓
帰宅



メイウムくんを誕生させてくれたのは小林先生！僕のことよろしくね！

